



学校教育目標 「学び合い」 「個性」 「自立」

- | | |
|--|-----|
| (1) 生きるための基本的な生活習慣・学力を身につける生徒を育てます。 | 【知】 |
| (2) 自分のまわりの人とふれあい、お互いを大切にする心を育てます。 | 【徳】 |
| (3) 自他の生命を尊重し、健康でたくましい体を育てます。 | 【体】 |
| (4) 社会の一員として自覚をもち、自分の生き方を決められる生徒を育てます。 | 【公】 |
| (5) 体験を通して自分を豊かにし、社会の変化に柔軟に対応できる生徒を育てます。 | 【開】 |

「春一番」

校長 井上 菜穂子



立春を迎え、ゆるゆると寒さが薄れてくるのを感じられる毎日になってきました。今年は横浜に雪の予報があったときもさほどではなく、晴天の続く冬でしたね。もちろん、新型コロナウイルスのために、空模様を気にしてお天気を挨拶代わりにする心の余裕もなく、また会話も推奨されない昨今の情勢なので、コミュニケーションという意味では世知辛（せちがら）い日々です。

2月は、3年生の多くが入試に向かいます。例年入試の時期には、突然の雪の影響を受けることがなぜか多いのですが、今年は暖かいので大丈夫そうですね。これまでたくさんの受験生を送り出してきた経験から、思い出してみるとさまざまなことがありました。受験票を忘れた、なくした、寝坊して遅刻しそう、乗る電車・バスを間違えた、なんと駅でカバンを盗まれた、学校への行き方がわからない、などなど。いろいろなことがありますが、まあ何とかなるものです。「心配だから携帯を持たせたい」というお声も聞きますが、携帯のない時代には何とかなっているのです。最近の携帯は機能がすごいので、そのつもりがなくても「不正行為」と判断されることの方が心配で、高校側もトラブルを避けるためにもぜひ持たない方向にご協力を、とのことなのでご理解ください。

受験に限らず、困ったときにこそ、それを乗り越える力が必要です。学校で学ぶことはたくさんありますが、究極は、人として「生きていく力」をつけることなのです。そのためには、困ったときなど、人に助けを求めたいとき、自分の思いを知らない人に伝える力とか、順序だてて話す力とか、コミュニケーション力はとても大切です。家族や親しい友人だったら「あ・うんの呼吸」で何でも察してくれますが、そうでない人との会話も恥ずかしがらず、失礼のないようにしていきたいですね。

さて、残念ながら今年の卒業式も、昨年に続いて卒業生と教職員だけの式にせざるをえない状況となりました。大人数の学校なので、ガイドラインに沿うと生徒だけで式場はいっぱいの状態になるので、申し訳ありません。ただ、昨年と変えた点は、保護者の方にはグラウンドには入っていただき、式が終わってから生徒と一緒に写真を撮れるように計画しました。立て看板を多めに作り、待たなくていいよう、密に

ならないよう工夫します。3年生の保護者の方には詳細を近日お知らせしますね。

1・2年生は、3年生を送る会を例年のように行えないですが、少しずつ準備をしてくれています。歌声のない送る会や卒業式は何ともさびしいものです。

春を迎える強い風が吹く日があります。ホコリが、花粉が、ばかりでなく、いよいよ本格的な春の訪れには欠かせない、強い強い風です。外にいると思わず目を閉じて背中を向けてしまうほどですが、それは必要な風です。寒くて身を縮めていた、つらかった冬から明るい陽光の春へ、草花の咲き誇る春への第一歩。いろいろな思いとともに春の風に乗っかっていきましょう。皆さんの今、少しばかり窮屈な今、元気で明るい笑顔で吹き飛ばしていきたいものです。

<1年生百人一首大会>

1年生の百人一首大会は、1月29日（金）に開かれました、例年とは違い、教室での分散開催でした。机を対面にせず、横向きのままの対戦、読みは校内テレビ放送という異例のものでしたが、国語の授業で少しずつ学習した成果を存分に発揮し、たいへん白熱した大会になりました。今年も、渡邊 令恵 永世クイーンが来校し、廊下から生徒の試合の様子を見てくれました。

2週間前に練習試合を行い、その結果でさらに意欲が向上し、教室内に覚え方を掲示するクラスも現れ、ほとんどの机で「上の句で勝負が決まる」、というレベルの高いものになりました。

来年は、体育館で、クラスの仲間と声を掛け合い、笑顔で対戦できることを願っています。



大会の結果

1位	:	4組
2位	:	6組
3位	:	2組

<新年書き初め展>

横浜市総合文化祭書き初め展が、1月中旬、市民ギャラリーで、緑区中学校書き初め展が1月16日～1月28日、緑図書館ギャラリーで開催されました。

本校からは、3年生の作品が横浜市の書き初め展に出品されました。また、1年生、2年生、3年生の作品が、緑区の書き初め展に出品されました。

緑図書館からは、作品を見た方から「コロナで大変な年が続きますが、力強い筆さばきがとてもよかった。元気を出そうと思いました。(60代)」や「同じ題材でもそれぞれの個性が出てみんなすばらしかった。(40・50代)」などの感想をいただいています。

現在作品は、C棟1階印刷室前に展示されています。



<横浜市個別支援学級合同学芸会>

最後の合同学芸会 3年生代表

1月20日に、田奈中の体育館で学芸会の演技発表を行いました。例年は、西公会堂で行っていましたが、今年度はコロナの影響で、田奈中の体育館での発表になりました。私たち3年生にとっては最後の学芸会だったので、西公会堂で発表できないことに、残念な気持ちもありましたが、10組のみんなと保護者の方々の前で、まとめの発表ができたのでよかったです。

今年の演技は、三代目 J SOUL BROTHERS の「Yes we are」と2PM の「I'll be back」の曲を使ってダンスをしました。12月から本格的に練習をはじめたのですが、最初は全然踊れなくて、悔しかったです。でも、最後の学芸会をなんとかしても成功させたかったので、学校での練習だけでなく、家でもうまくなるためにいっぱい練習しました。私と同じように、みんなが一生懸命練習したので、時間が経つにつれて、息が合っていました。

むかえた発表当日、少し緊張していましたが、ここまでいっぱい練習してきたので、自信をもって踊ろうと思っていました。結果として、みんなと協力して、練習通りにやり遂げることができました。

最後の学芸会を通して、私が学んだことは、一生懸命練習すれば短い時間でもうまくなるということです。これからも何事にも一生懸命に取り組んでいこうと思います。



<令和2年度 12～1月 生徒活動報告>

【男子ソフトテニス部】

『横浜市民1年生大会』

日時：12月28日（月）

会場：三ツ沢公園テニスコート

団体戦 3回戦進出

【女子ソフトテニス部】

『横浜市民1年生大会』

日時：12月27日（日）

会場：三ツ沢公園テニスコート

団体戦 ベスト16

【家庭科】

『～みんなでつくる元気な長津田～

3色朝ごはんコンクール』

長津田自治連合会賞 1年

長津田商店街協同組合賞 1年

努力賞 2年

2年

1年



<この一年を振り返りつつ…未来に向けて… 1・2・3年 学年主任>

昨年2月末。突然の一斉休校…。卒業証書授与式は行われたものの、保護者の参加も取りやめになってしまいました。その後も休校は続き、今年度の4月は、入学式や始業式直後に出された緊急事態宣言により、なにもかもが例年とは違う、焦りと不安の中で始まることになりました。

学校再開後は、午前と午後に分かれた分散登校での授業。それでも、互いに顔を合わせることで、家庭学習とは違う“学校”の温かな雰囲気生まれ始めたことを記憶しています。

1年校外学習・2年自然教室・3年修学旅行の延期（その後中止が決定）。休み中に設置された飲料の自動販売機…短めの夏休み…文化祭の延期・縮小…ジャージ登校の継続…変化した日常…。

その中で、マスクをしながら距離を保ち、内容を精選し、工夫を重ねて実施した10月20日の体育祭は、笑顔と躍動感にあふれ、今年度初めて学校全体が1つにまとまる感動的なものでした。

コロナ禍の中でも季節は巡り、3年生の進路選択・決定の時期になりました。進路に優劣はありません。それぞれが、胸を張って、各自の道に進み、躍進することを願っています。

そして、今も時は休むことなく、間もなく卒業の時期を迎えてしまいます。まだ贈る言葉には、

少し早い時期ですが、3年生皆さんに「ありしまたけお有島武郎」の小説「小さき者よ」の結びの一節を贈ります。

小さき者よ。不幸なそして同時に幸福なお前たちの父と母との祝福を胸にしめて人の世の旅に登れ。

前途は遠い。そして暗い。しか然し恐れてはならぬ。恐れぬ者の前に道は開ける。

行け。勇んで。小さき者よ。

3年生の皆さん。残り少ない中学校生活ですが、今しかできない仲間と過ごす日々を大切にしてください。そして、卒業したあとは、どうか目の前の壁にひるまず、恐れず、迷ったときには敢えて困難な道を選び、闇を払いのけ、光をつかみ取るような気位で、前に進んでいってください。

皆さんの輝く未来を、私たちは本気で応援していきます。…今までも…そしてこれからも…。